

3回戦

2013年度秋季リーグ戦
第6週 中大戦 10月18日
3勝7敗

駒大 000 100 001 2
中大 000 101 02X 4

打安点

(9) 西村凌	432
(5) 砂川	300
(6) 下川	300
(8) 江越	300
(5) 福山亮	200
(2) 木下	320
PR 松本	000
(7) 齋藤	211
PH 長谷川	100
DH 篠原仁	200
HD 山口	100
(4) 前田	320
計	3363

▽二塁打=齋藤

回 打安責

●今永 8 33 7 2

今永好投も、

駒大2—4中大

好機生かせず勝ち点遠く

試合は4回、相手の失策を
含む好機で1点を先制する
がその裏に適時打を浴び同
点にされてしまう。その後6
回に本塁打を打たれ、1点差
をつけられるが8回に痛恨
の失策で差を広げられ、粘り
切れず敗れた。

序盤、これまで調子の上
がらなかつた今永はキレの
あるストレートで3回まで
走者を一人も許さない投球
を続ける。好機での2死3
塁、齋藤導久(法3)が適時二
塁打で先制するがその裏、
適時打を浴び同点に追いつ
かれる。
粘りの投球も見せた。5
回に先頭打者に出塁を許す
と、2死三塁、粘る代打出
場の大型打者を三振にしと
め、ガッツポーズ。決め球
となったストレートは自己
最速の146kmと気持ち球に
乗せる1投となり、危機を
切り抜けた。しかし6回に



「気持ちの面での調子はいいかんじ」と話す今永。復調に期待がかかる。

本塁打を浴び1点を失うと8回
には安打と立て続けの失策で2
点を献上。9回には1死満塁か
ら西村凌(法4)が適時打を放つ
も、追撃及ばず勝ち点を落とす
ことになってしまった。
試合後、「体力のなさを痛感し
た。1戦目と2戦目は完投しな
いとエースとは呼べない」と反
省を口にした。久々に完投した
今永の復調の兆しが見えた一戦
となったがチームは最下位の直
接対決に敗れることとなった。
文、写真〓五十嵐秋音

3回戦

2013年度秋季リーグ戦
第2週 青学戦 10月23日
3勝8敗

駒大2—3青学大

駒大 101000000 2
青学大 1000100001 3

クリーンアップ奮起も悔敗…最終節へ

初回、下川知弥(営3)が左
前安打で出塁すると福山亮
(経3)の左前二塁打で先制。
続く3回にもクリーンアッ
プが奮闘し、下川の左中間へ
の安打から好機を作ると福
山亮の中前適時打で1点を
追加する。先発の今永昇太(経
2)は初回に先頭打者に出塁

未だ勝ち点のない駒大にと
って大事な1戦となった青学
大第3戦。打線は1回に先制
点をあげると続く3回にも1
点を追加。先発・今永昇太(経
2)も2失点に抑えていたが
延長戦の末サヨナラ負けを喫
した。



3安打を放った福山亮

打安点

(9) 西村凌	400
(5) 砂川	510
(6) 下川	420
(8) 江越	410
(5) 福山亮	432
(2) 木下	300
(7) 齋藤	410
DH 柳原	300
(4) 前田	420
計	35102

回 打安責

●今永 6 30102
高橋涼 31/3 1630
箱島 0 010

を許すと連打で1点を失
う。5回にも失点し、同点
に追いつかれてしまう。
6回から登板した高橋涼
平(経3)が9回まで無失
点に抑え、延長戦にもつれ
込むが、10回からマウン
ドに上がった箱島章矢(地
1)がスクイズを決められ
試合終了。
試合後、主将・松本卓兵
主将(地4)は「今日負けて
入れ替え戦も見えてきて
しまった。でも先はある。
亜細亜には簡単に負ける
わけにはいかない」と亜細
亜戦への想いを力強く語
った。1部残留に向け全員
野球で勝利を目指す。
文〓北詰友梨
写真〓五十嵐秋音